

例会報告

Regular meeting report

毎月1回行われる例会。多くの参加者による例会を、また、より多くの方に興味を持っていただける例会を開催しようとの思いから、各委員会に担当をお願いしています。

1月
3月

1月 例会



担当：例会委員会

まずは、お餅つきから始まり、全部で六日をついたのですが、日頃の運動不足が祟って出来上がる頃には足腰が、がたがたになっていました。出来立てのお餅をいただいた後は、川柳大会を催し、3つの大賞が選ばれました。大賞はこちら…
「餅とウツ つけばつくほど シンガとれ」

2月 例会



担当：小野市国際交流協会

小野市国際交流協会会員であり、協会主催の日本語教室受講生でもあるハワイ出身マイク・ユニグさんとウクライナ出身アリオナ藤本さんにご協力いただき盛会に終了することができました。
マイクさんは得意の日本語とジョークとマジックを取り入れながら、小野市に対する温かい思いを語ってくださいました。現在は小野市民として、おの恋おどりや国体聖火ランナー等に積極的に参加されています。
アリオナさんはベリーダンスを披露してくださいました。大会議室がいつもとは違った異国情緒にあふれた一夜になりました。最後に全員が小指を繋いで円になって踊り、参加者みなさんの友好の輪が広がったことと思います。締めくくりは、村田和繁会長からの国際交流協会活動報告でした。みなさまご参加ありがとうございました。

3月 例会



担当：エクラサポータークラブ(フロントチーム、アナウンスチーム、TEAM裏方)

今年度最後の3月例会は、TEAM裏方・フロントチーム・アナウンスチームの3チームが担当しました。内容は、「バックステージツアーとカラオケ(模擬ステージ)」。バックステージツアーでは、参加者から装飾の使い方や舞台の組み方などたくさんの質問をいただきました。前日から行った舞台設営の仕込みから本番までをTEAM裏方が、フロントチームは普段の活動に加えてタイムキーパーとしてツアーに参加、アナウンスチームはカラオケで司会進行を担当しました。例会を担当することによって、サポータークラブとして活動を発表することが出来ました。今回の経験を次の機会に活かしていければと思います。最後になりましたが、お彼岸という出掛けにくい日程にもかかわらずご参加いただきみなさん「ありがとうございました」。



写真で伝える活動

12月23日(土)

ガル・コンサート第3弾
クリスマスコンサート



12月23日に開催された、ガルコンサートの第3弾「クリスマスコンサート 上塚憲一チェロアンサンブルエクラ」が観衆を魅了しました。
2005年3月20日のグランドオープンの際に、エクラのために結成された「上塚憲一チェロアンサンブルエクラ」は、1年9ヶ月ぶりにエクラホールで演奏し、その素晴らしい演奏、おもわず胸が熱くなりました。1時間の予定が、40分もオーバーし、講演後はハートフルサロンで出演者と共に記念写真まで撮らせていただくことができました。最高のクリスマスプレゼントをいただきました。

1月27日(金)

リラックス ちょっと寄ってこコンサート



ハートフルサロンのステージも回を重ねて参りました。障がい者の時に曲をつけて歌う「わたぼうしコンサート」の活動を続けているグループ「リラックス」。ギター、キーボード、バイオリン、ドラムなど多彩な編成での熱演には100名を超える聴衆もワットリのおとときを過ごされた様子です。1時間半を超える演目はすべてオリジナル曲ばかりで、身近なテーマでの曲作りの努力の結晶だと思われます。演奏者も観客もが素敵な気持ちにさせてくれたミニコンサートの夕べでした。
みんなのエクラ委員会

1月29日(日)

市民参加型イベント第3弾
～吹奏楽～school 楽演祭II



今回で出演させていただくのは2回目でしたが、昨年に引き続き会場が一体となって音楽を楽しめたと思います。
私たちの今回のステージテーマはとにかく盛り上がるということでした。昨年の楽演祭で客席から温かい声援をいただいたこともあり、またあの空気を味わいたいと部員一同わくわくしながら本番にのぞみました。本番当日は中高生の演奏を楽しみ、たくさんの方の手拍子の中で気持ちよく演奏することもでき、とても楽しい思い出となりました。また来年も音楽を通してみなさんとふれあうことができたらと思います。
～吹奏楽～school 楽演祭実行委員会

2月5日(月)・19日(月)・26日(月)

アルシェ子育て支援事業
YOGAで心もからだもリフレッシュ!



昨年に続き、2回目の開催となった今回は19名の参加をいただきました。アンケートには、「3回は少ない。もっと回数を増やして欲しい」「とても楽しかった!ぜひ来年も!」といった講座の継続を希望する声がありました。
アルシェ子育て支援委員会

3月4日(日)

～国指定重要無形民俗文化財～
淡路人形芝居



感情あふれる語り、重々しく響く三味線、なんとも言えぬ美しい振舞いを見せる人形、すべてがひとつとなって、日本独特の伝統芸能の素晴らしい舞台に酔いしれました。
淡路人形芝居実行委員会

3月8日(木)～3月19日(月)

ひとはく in エクラII ひとはくギャラリー
「なんであかんの??兵庫の外来生物」



2年ぶりにエクラにひとはくが帰ってきました。今回は『なんであかんの??兵庫の外来生物』というテーマで3月8日～19日まで開催され、ノートリアやホテイアオイなど実際に生息する動植物の実物や剥製を展示しました。ペットや自然環境の問題を改めて考えていただけたのではないかと思います。
エクラミュージアム委員会

3月23日(金)～4月8日(日)

ちるみゅー in エクラ



篠山チルドレンズミュージアムは創造性豊かな人づくりと、子どもたちの「生きる力」を育む拠点づくりをめざしたミュージアムです。エクラに展示された遊びのアイテムは素材の中に様々な工夫があり、その遊びに取り組み子供たちの表情は本当に素晴らしいものでした。3月24日のチルドレンズフェスタでは雨天の為、屋内の開催となりましたが、一日中、子供たちの歌声がエクラに響きわたっていました。
エクラミュージアム委員会

イベントスケジュール

うるおい交流館エクラ
THE ILLUMINATION OF YOUR DREAMS ECLAT

4月29日(日)

好評のうち終了

梯剛之ピアノリサイタル

開場/開演	18:30/19:00
場所	エクラホール
入場料/前売	一般/3,500円 高校生以下/1,500円
入場料/当日	いずれも500円増
担当	梯剛之ピアノリサイタル実行委員会



梯さん3回目のお里帰りコンサート!梯さんの繊細な音色と、エクラホールの「スタインウェイD274」が醸し出す感情豊かな響きをお楽しみください。

5月6日(日)

好評のうち終了

ウィークエンドコンサート アンサンブル・ドルチェ「クラシックコンサート」

公演時間	11:00～12:00	場所	ハートフルサロン
入場料	無料	担当	みんなのエクラ委員会

毎月恒例のウィークエンドコンサート。出演は、アンサンブルドルチェです。みなさまの耳にずっと入るような優しい音楽をお届けします。

5月27日(日)

全席指定 チケット完売御礼

ベギー葉山・テレマンと愛を歌う

開場/開演	14:30/15:00	場所	エクラホール
入場料/前売	2,000円	入場料/当日	500円増
担当	ベギー葉山・テレマンと愛を歌う実行委員会		

懐かしい曲の数々をおくりいたします。

6月17日(日)

参加者募集中

市民参加型イベント ピアノマラソンIII

入場料	無料(参加は500円)	場所	エクラホール
人数	先着100名	募集期間	5月1日(火)～15日(火)
申込方法	窓口・電話・ハガキ・ファックス・メールで住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。		
担当	ピアノマラソン実行委員会		

エクラのスタインウェイをあなたも弾いてみませんか?

7月4日(水)

2007ガル・コンサート第1弾 モーニングコンサート

開場/開演	10:00/10:30	場所	エクラホール
入場料	前売・当日共 500円		

出演は、タンゴ・ガルーファ。リズムカルで歯切れのよい演奏を、お楽しみください。約1時間程度のミニコンサートです。

7月22日(日)

シューベルティアーデ小野 まちかどコンサート

開場/開演	13:30/14:00		
場所	小野八ヶ池自然公園 龍翔ドーム		
入場料	前売・当日共 500円/高校生以下無料		
担当	シューベルティアーデ小野実行委員会		

シューベルティアーデ小野は、クラシックを気軽に身近で楽しんでもらいたく、エクラホールを飛び出し、まちかどでコンサートを展開します。今回の会場は、今春オープンしたばかりの龍翔ドームです。

公演は、やむを得ない事情により、出演・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
掲載イベント以外にも多種多様なイベントを開催する予定です。
随時クスクスアルシェ及びエクラのホームページでお知らせいたします。
クスクスアルシェホームページURL <http://www.ksks-arche.jp>
エクラホームページURL <http://www.eclat-hall.com>

ボランティアNEWS

『TEAM裏方に入って』 TEAM裏方 北村真佐治

TEAM裏方に入会して早2年が過ぎようとしています。学生時代に演劇のクラブで、照明をしていた関係で、少しでも、お手伝いが出来ればと思い、入会しました。しかし、40年以上のブランクは、非常に大きく、未だに埋めることが出来ておりません。唯一の救いは、電気技術者だったのでコンピュータ制御の調光卓にもおどろかなかったことです。
舞台が好きなお小生にとって、舞台裏で、本番前の緊張は、学生時代のそれと一致して楽しい限りです。裏方は、本番中に出番が無く、ずっと待機の状態にいるのは、一般の方は退屈で耐えられないものと、考えていますが何事もなく、予定通りにイベントが終了したときの満足感、舞台上に携わる者の、最大の喜びです。

事務局より

エクラは3年目に入りました。今までは「新しい」ということでエクラに来られていたお客様も多かったのではないかと思います。3年目に入り、私たちの真価を問われる時期になりました。落ち着きが出てきた(?)事務局ですが、エクラの管理運営もアルシェ本来の活動も、現状に満足することなく、見直し、改善し、オープン当初のがむしゃらに突っ走っていたときの気持ちも持ちつつ、日々取り組んでいきたいと思っています。